



びわについて

びわは、高松市の神在川窪町^{じんざいかわくぼちょう}や下笠居^{しもかさい}のほうでたくさん作られているくだものです。6月から7月にかけてが旬^{しゅん}です。

栗林小学校^{りつりんしょうがっこう}にびわの木があるのを知っていますか。校舎^{こうしゃ}の西側^{にしがわ}に、今たくさんびわの実^みがなっています。よくみると、袋^{ふくろ}をかぶせているものがあると思います。これは、びわの皮^{かわ}は弱い^{よわ}ので、袋^{ふくろ}をかぶせることで、虫^{むし}に食べられるのを防^{ふせ}いだり、風^{かぜ}が吹^ふいてびわがこすれて傷^{いた}むのを防^{ふせ}いだりする働^{はたら}きがあるようです。袋^{ふくろ}をかける作業^{さぎょう}は、とても大変^{たいへん}な作業^{さぎょう}ですが、校長先生^{こうちょうせんせい}がいてねいに袋^{ふくろ}をかけてくださいました。校長先生^{こうちょうせんせい}のお家^{うち}でも、びわを栽培^{さいばい}しているそうです。味見^{あじみ}をさせていただきましたが、大きくてとっても甘^{あま}くておいしいびわでした。びわのことについて校長先生^{こうちょうせんせい}に聞^きいてみると、いろいろと教^{おし}えてくださるかもしれませんよ。

今日の給食^{きゅうしょく}のびわは、学校^{がっこう}でとれたものではありませんが、香川県^{かがわけん}でとれたものです。どこでとれたものかは、給食場^{きゅうしょくじょう}の掲示板^{けいじばん}をみてください。皮^{かわ}をむくと中^{なか}に大きな種^{たね}があります。皮^{かわ}と種^{たね}以外^{いがい}は、食^たべてください。

給食^{きゅうしょく}の時間^{じかん}に、担任^{たんになん}の先生^{せんせい}からお話^{はなし}をしてもらいましょう。
また、掲示資料^{けいじしりょう}としてもご活用^{かつよう}ください。